



令和2年度 冬のセミナー
「愛着障害や虐待等の背景と、本人支援・保護者支援Ⅱ」

今年度の冬のセミナーは、昨年度に引き続き、花園大学の橋本和明先生から「愛着障害や虐待等の背景と、本人支援・保護者支援」をテーマにお話しいただきました。昨年度の内容に触れていただきながら、発達障害のある保護者の子育てのつまずきや周囲の人の捉え方、愛着障害と発達障害の識別、発達障害と虐待との関連などについて、研究結果や事例をもとにとっても貴重な情報をいただきました。今年度については、コロナウイルス感染拡大防止対策として、動画公開での実施となりましたが、昨年度よりも200名程多い、376名の方々にご参加いただきました。例年とは異なる形でのセミナーの実施となりましたが、ご参加いただいた多くの方々の有意義な学びに繋がったのではないのでしょうか。

ご参加の方々よりいただいたアンケートの中から、感想を一部ご紹介いたします。

○子育ては技術である。とお話にありましたが、1つ1つ具体的に保護者の方にお話しして支援をしていくしかない事を痛感しました。今後も今回のお話を思い出しながら、実践に役立てて行きたいと思います。(保育所(園)・幼稚園)

○対応が難しい児童が増えているのが実態です。マニュアルも即効な方法もありませんし、児童に応じた対応は複雑ですが、いろいろな事例を聞くことで対応の参考になると思いました。個人情報、守秘義務の問題はありますが、今回のような事例をもとにさらにお話をいただきたいと思えます。(小学校)

○疑問に感じていた部分が解消されました。それぞれを区分することが大事なのではなく、自分なりの対応を考えるためにこれらの知識を活用させてもらうことが大切だと感じました。本当にありがとうございました。(中学校)

○特性がある生徒がトラウマの衝撃を受けやすいことや、発達障害や愛着障害について、指導の際には念頭におき、生徒に引き続き対応したいと思います。(高等学校)

○愛着障害と発達障害の双方を関連付けた内容で良かったです。また、最終章の「発達障害のある親の子育て」は教育相談を実施する上で参考にしていきたいです。(特別支援学校)

○思春期・青年期が発達障害者にとって大きな難関になる理由が理解できました。トラウマ体験を断片化、慢性化すると人格はまとまりを無くしてしまうこと、トラウマ的記憶を物語記憶へとカウンセリングで変化させる事が大事だとわかりました。発達障害のある親の子育てについても、社会性・柔軟性・共感性が大事で、多様性に焦点を当てる事の大切さも理解できました。(福祉)

～今年度を振り返って～

向日が丘相談・支援センター長 田淵 泰史

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による休校措置が大変長い期間、昨年度末に続いて実施され、新しいスタートを迎える大切な時期に学校へ通えないということから、子ども達や保護者の皆様にも不安が続いたことと思います。休校期間については、感染防止を講じながら、相談・支援を進めてきました。残念ながら例年ほどニーズに答えられていない部分もあったかもしれませんが、今後も少しずつでも工夫を重ね子ども達のために頑張っていきたいと考えています。

「冬のセミナー」は、初めての試みとして「動画公開」で実施しました。たくさんの御参加、ありがとうございました。

次年度は、「リモート」や「動画公開」など講師の先生に協力を得ながら、感染症拡大に配慮しながら研修を実施していきます。感染防止で閉塞感が続く中、困っている子ども達に皆様の支援が届くように、少しでもお手伝いができればと考えています。一年間、ありがとうございました。

令和3年度の研修会・セミナーの実施予定です。（新型コロナ感染症の拡大状況によっては変更の可能性があります。）

WISC-IV研修会

日時：令和3年7月31日（土）

実施形態：リモート研修

講師：大六 一志 氏

（日本臨床発達心理士会茨城支部 支部長）

乙訓特別支援教育研修会

夏のセミナー

日時：令和3年8月18（水）～

8月31（火）

実施形態：動画公開

講師：庭山 和貴 氏

（大阪教育大学 大学院連合教職実践研究科 准教授）

冬のセミナー

実施に向け、時期、内容等を準備・検討中のため詳細が決まり次第お知らせいたします。



今年度の夏のセミナー、WISC-IVセミナーは中止となってしまいましたが、来年度については、冬のセミナーのように、新型コロナウイルス感染拡大防止に十分に配慮し、少しでも多くの方々と一緒に学んでいける機会を作っていきたいと考えています。

令和3年度の夏のセミナーについては、夏休み期間中などの校内研修としても、是非ご活用いただければと思います。

つきましては、一次案内を近日中に本校ホームページに掲載いたしますので機会があればご覧ください。